

チーム一中



やまゆり

一宮町立一宮中学校
 生徒数 304人(1年94名・2年102名・3年108名)
 発行者 校長 竹之内 達生
 電話 0475-42-3079

【学校教育目標】

「輝く知性と豊かな心と健やかな体を育み、
 人間性あふれる生徒の育成」

めざす生徒像

- い 命を大切にし、おもいやりのある生徒 **【友情】**
- ち 力を合わせ、協力を重んずる生徒 **【団結】**
- の のびのびと、明るく健康で体力のある生徒 **【頑強】**
- み 未来に夢を描き、意欲的に学ぶ生徒 **【夢】**
- や やる気とけじめをもち、礼儀正しい生徒 **【礼節】**

家庭学習の充実・継続を！！

1 はじめに：1年間の復習を

17日から3年生は私立入試が始まり、吉報が続々と入ってきています。今週いっぱい各学校の可否結果が出てきますが、1、2年生の皆さんはあと1年後、2年後に同じ経験をします。

1年生であっても2年生であっても、自分の進学したい高校を決めて、計画的に継続して学習する習慣を身につけておく必要があります。

3年生の2学期の三者面談でよくありがちなのが「この点数しかとれないからこの高校にする。」です。そうではなく「自分は何を学びたいから、こういう目的があるからこの高校に行きたい。」と高校で学ぶ意義を見いだして進学して欲しいと願っています。

そのためには、**日々の継続した学習の積み重ねが大切になってきます。特に3学期は、1年間の総復習をしましょう。**

千葉県教育委員会よりアップされている「家庭学習の効果」には次のことが書かれています。

家庭学習の効果は、今まで実施した全国学力・学習状況調査の結果から明らかになっています。

【国における分析から】

ここ数年行っている全国学力・学習状況調査について国における分析結果から、概ね次のようなことが言えます。

- 1 家で家庭学習をしている児童生徒ほど国語、算数とも正答率が高い傾向がある。
- 2 家で計画を立てて勉強をしている児童生徒ほど正答率が高い傾向が見られる。
- 3 保護者に対して児童の家庭学習を促すような働きかけをよく行っている学校の方が、家できちんと宿題に取り組む児童の割合が高い傾向がある。

そこで、再度、一宮中学校の家庭学習の充実のために、**「ライズeライブラリー」**をおすすめします。

夏休みに導入して以来、一部の生徒しか活用が見られないのが残念です。公立高校の過去問をはじめ、単元ごとのプリントや詳細な解説も載っています。改めて活用の仕方をご紹介します。

ライズeライブラリーの活用

2 ライズeライブラリーの活用

① まずはID・パスワードを入力してログイン

すでに皆さんに配付してあるカードの番号を入力してください。



② ログインをするとこの画面になります。



ドリルでは単元学習ができます。

先生方が、皆さんの学習した状況を把握できます。

1月に行った生徒は3年生の1名だけでした。12月は2年生の女子が50回の学習をしていました。

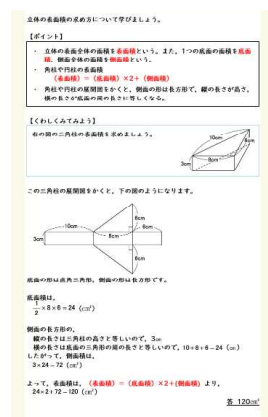


プリント教材はおすすめです。

- 単元別のプリント
- 高校入試過去問
- 高校入試過去問データベース
- 高校入試模擬試験

上記のものがあり、3年生は公立高校入試に向けて、しっかりと学習できます。

プリントの解答は詳細な説明が載っています。



郡市書き初め展が行われています

3 17日～31日まで茂原市美術館にて、長生郡市書き初め展が行われています。

校内書き初め展で金賞に選ばれた生徒の作品を郡市書き初め展に出品しました。

今月17日～31日（午前中まで）茂原市美術館に展示されていますので、是非お立ち寄りください。

結果は以下の通りです。

長生郡市書き初め展の結果

	出品者	結果
3年	阿久津咲良	金賞
2年	中村月香	銀賞
1年	片岡優斗	銅賞
1年	峰嶋隆成	銅賞
3年	佐々木実花	銅賞
1年	田中咲良	佳作
2年	三上はな	佳作
2年	元吉美帆	佳作
3年	大津 凜	佳作
3年	波多野寿起	佳作

☆ 個人の希望で、千葉県小中高書き初め展に出品した中で、書星会賞・特選に入った生徒を紹介します。

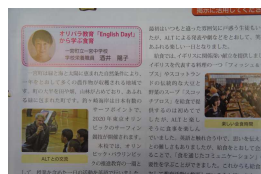
賞	学年	出品者
書星会賞	3年	阿久津咲良
	3年	長尾 栞
	2年	中村月香
特 選	3年	佐々木実花
	3年	石井 葵
	2年	元吉美帆
	1年	片岡優斗

1月31日午後からは長生郡市美術展が開催されます。

ちばっ子給食に酒井栄養士の記事が紹介されました。

千葉県学校給食会で発行している「学校給食だより ちばっ子給食」に本校の酒井栄養士の記事が掲載されました。

今回は「オリパラ教育 English Day! に学ぶ」というタイトルで「食を通じたコミュニケーション」の重要性について紹介してくれました。毎日、温かくて栄養バランスのとれた給食献立を考えてくださる酒井先生。そして、暑い日も寒い日も美味しい給食を調理して下さる調理員の皆さんにいつも感謝しています。



職員でCAP研修会を実施しました

4 CAPとは・・・

11日の新入生説明会終了後、職員研修の一環で「CAP」の研修会を実施しました。保護者の皆様にもご案内を出しましたが、今回は参加者がなかったため職員のみで研修をしました。

CAPとは Child Assault Preventionの頭文字をとったもので「子どもが暴力から自分を守るための教育プログラム」を意味します。

この内容を皆さんに紹介します。CAPの歴史は1985年に森田ゆりさんによって日本に紹介され、その年にCAPトレーニングセンターが設立され、現在は全国で130のグループが活動し、千葉県では3グループが活動している団体です。

「子どもはどうして被害に遭いやすいのか？」それは①子どもは社会的な力を持たされていない。②子どもは暴力についての正しい知識を与えられていない。③子どもは孤立させられている。この観点に立ちCAPは、

①は、**3つの大切な権利があることを伝える。**

【安心・自信・自由】

②は、暴力はどのようにして起こるか、それが自分の身に起きたら何が出来るかを発達年齢に合わせて知識を提供する。

NO・「いや」というGO・逃げる、その場を離れる

TELL・誰かに話す。

③は、友達・学校・家庭そのものを子どもが支援できるものに変えていく。

この3つのことを示しています。

今回の研修では中学生の暴力防止プログラムに沿って、「暴力について」は人権・知らない人からの暴力・いじめについてのことをワークショップ形式で行いました。

暴力を受けるとは「安心・自信・自由」を奪われること。

暴力をふるうとはこの3つを奪うことです。大切なことは「暴力に屈しない。決してあきらめない。」ことです。

【おとなの方へ（あなたができること）】

「聴くこと」は誰でも出来る心の手当

キーワード

ほめる・信じる・尊重・許す・待つ・聴く



5 終わりに

今週は寒気が入り込み、冷え込みが強くなります。風邪をひかないようお気をつけください。

(文責 校長 竹之内達生)